

2017年2月14日 いすゞ自動車 「情報の『鳥瞰図絵師』になれ」

目からウロコ。全て当てはまって怖いくらい。帰ったら自分の仕事を図にしたい。

言葉を読むより図にして説明する方が判りやすい。作るのは慣れないと難しい。まずは全体を見て仕分ける力をつけたい。

箇条書は、大きさ、順番、重なりが判らないとの話に納得。早速、図を活用してみようと思う。

鳥の目、図で考えることを意識し、自分が考える力を鍛えていきたい。

図は考えなければ描けない。考える大切さを感じた。

図解の有効性もグローバルに展開できるツールだということが発見だった。

有意義だった。会社的な教育に取り入れて頂きたい。

とても興味深い話で、時間が経つのが早く感じた。早速明日から図解で考えてみる。

考えるということは、理解、疑問、反論の3つ、図解で繋がらないところが疑問点など納得した。

図解で整理する、考える力の欠如と身に染みるような内容でした。

何をしたいのかを図で説明したら部下（若手）にもすぐ理解できると思った。また若手にも図を書かせてみたいと思う。

仕事を鳥瞰する、図解するとは、どういうことか疑問だったが、講演を聞いて理解した。仕事を進める上で、相手とどうコミュニケーションを取っていくか、もっと深く考えてみようと思った。

図解することで、思考力の向上や問題解決がはかれることが理解できました。

キーワードの大きさ、順番、関係を図解にすることの有効性が良くわかった。日々の業務に取り入れたい。

図が進化するとの事例があり興味深かったです。

図解コミュニケーションを実践する

考えることについて考える機会になった。

図を書くとき関係を考えるは、心に響いた。

図にすると理解しやすい。大変興味深い。文章で伝えることが常態化しているが、伝わっているのか判らない。本日の話を有効に活用したい。

新たな学びがあった。今後の業務で活用し図により相手の理解を引き出しチームの能力を向上させます。ぜひ本を読んでみます。

まずは講演の報告書を図にしてみる。次に自分の仕事を図にする。

図解で自分の業務を整理する癖をつけていきます。

豊富な経験に裏付けられた話は非常にすんなり聞け実際に使ってみてみたいと思った。考えるきっかけをつかめたことが、有益だったと思う。

自分が現状行っている仕事に対し、周りとの関係付けることは非常に重要と感じた。若いうちから意識して自分の位置を考えていこうと思う。

まずは図を書いて眺みながら思考するところから始めてみる。

今までの思考回路とは真逆な講演となり、鋭い刺激を頂いた。

図は頭に残るが、文章は残らない。まず、図にして理解してみる。とても参考になった。

全体像を図にする重要さと、議事録を図にすることは、興味深く思った。

難題に直面した時に、この考え方に沿って思考、説明して見たいと思った。

部下とのコミュニケーションに図解を取り入れ、またグループ戦略図を作成したいと感じた。